

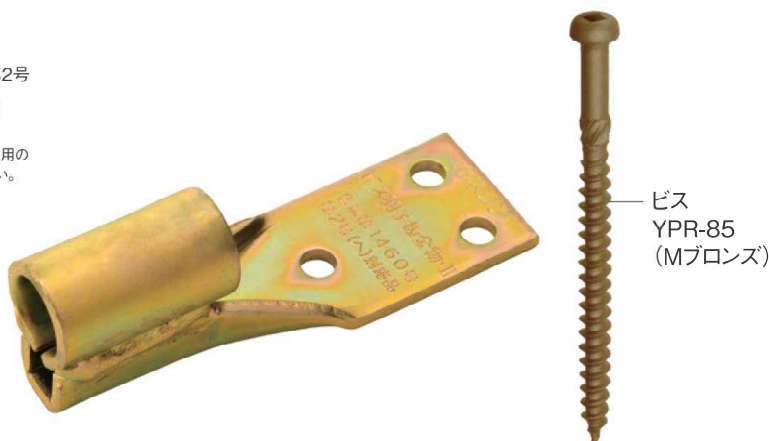
16 ビス羽子板金物・II

かんざしのボルト穴が不要なビスどめ施工の羽子板金物です。
ビスの本数が3本になり、従来品と比べて施工性が向上しました。

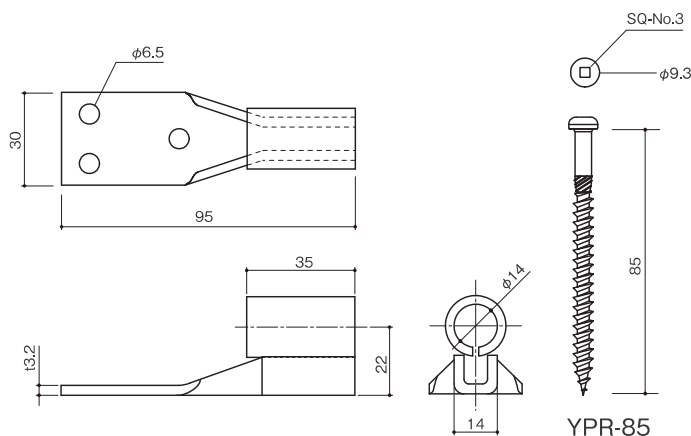
告示 平12建告第1460号第2号

対応 (P.276~参照)

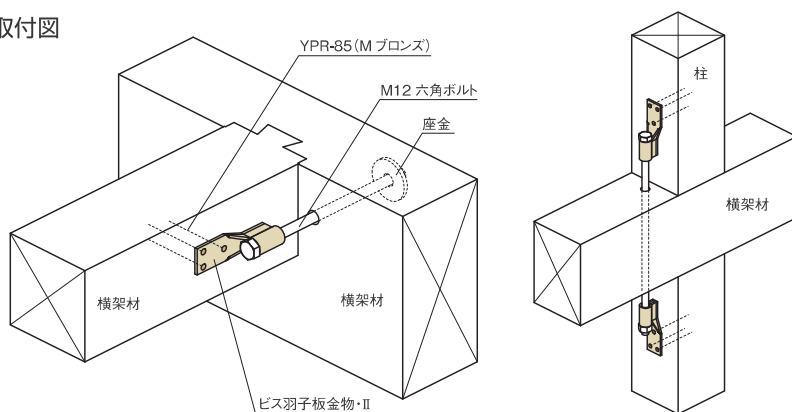
※短期基準接合引張耐力にてご使用の場合は、下記数値をご参照ください。



仕様図



取付図



ビス羽子板金物・II 耐力試験

型番	短期基準接合引張耐力(Pot)	接合部倍率(N値/T値)
B-CH-II	10.3kN	1.9

ハウスプラス確認検査(株)

ビス羽子板金物・II

型番	商品コード	出荷単位	梱包	作業工程別梱包の分類	メーカー希望小売価格 円/個(税抜)
B-CH-II	042801	1個	100個/ケース	上棟	200

材質	JIS G 3131 SPHC
表面処理	クロメートメッキ (JIS H 8610に規定するEp-Fe/Zn8/CM2)
付属品	ビスYPR-85 (Mブロンズ) × 3本
承認等	ハウスプラス確認検査(株) 性能試験 HP16-KT136



用途

●六角ボルト (M12) を併用して材を引寄せます。

特長

- ビス施工のためかんざしのボルトが不要となり、プレカット加工の必要がありません。
- 本体2個と六角ボルトで横架材相互の締付けができます。
- 一般の羽子板ボルトでは長さが足りない場合、六角ボルト (M12) の寸法で調節できます。
- 接合ビスの頭が四角穴なので、ビットの破損がほとんどありません。
- レンコン金物・IIのセット品 (P.139) もご用意しています。

使用方法

- ①本体を付属のビスで接合します。
- ②使用用途に応じた長さの六角ボルト (M12) を本体2個または1個に通しナットで締付けます。片引きの場合は座金を介してナットで締付けます。

注意事項

- 必ず付属の専用ビスで接合してください。
- 六角ボルト (M12) と座金は別売品です。
- ビス接合用の四角ビット (#3) は別売品です。
- 取扱いに関する注意事項は20ページを参照してください。